

町並み



□ 一番街の町並み

文句なしに川越を代表する「蔵造りの町並み」として、江戸の風情と明治の気概、老舗（しにせ）の風格を合わせた景観。菩提伊豆松平信綱の行った町割を背景とし、明治26年の大火により一掃された町並みは、防火建築としての蔵造りを主体とした重厚な町並みに生まれ変わった。近年行われている個店の改装も、訪れる人々に好評を博している。

